

第52回護憲大会

国労水戸

国労水戸地方本部
水戸市中央1-1-11
ENYビル2F
029-221-4008
発行責任者 塚原良雄
編集責任者 坂下 司

不戦と民主主義—戦後の誓いを忘れない

平和憲法9条を守ろう

11月14日から16日にかけて、青森市で第52回護憲大会が開催されました。水戸地本から3名が参加し、茨城平和擁護県民会議の参加者と共に参加してきました。

憲法理念の実現をめざす



1日目の開会総会では、シンポジウムが開催され「戦争法廃止、立憲主義確立、憲法擁護のため、わたしたちは今後どう闘うのか」というテーマで、4人のパネリストによる討論がありました。特徴的には戦争法

反対の国会周辺・全国の抗議行動について「新しい社会運動が出てくる」「運動が政党を変えていく」「組合が強くない」といけなく「組合が強い」という意見でした。2日目は7つの分科会が開催され、国労は地球環境・脱原発に向けて積極的に参加し「六ヶ所再処理を止めるのは今」が核が集中する青森

結びつき
つながり生かして
大胆に
国労加入を
訴えよう！



県の実情」の報告を受けました。



今後、放射線廃棄物の保管場所・最終処分地の問題と原子力施設の安全性について、政府・電力会社に喫緊の問題として求められています。

辺の状況と抗議に集中する仲間たちが楽しく行動し、基地建設阻止に全力で取り組む力強い決意に会場が盛り上がりました。

地本オルグ 土浦地区分会全体集会

12月8日、土浦地区分会全体集会が開催されました。

営業事故、ミスがある」と対策として余計な仕事をさせて社員の労働強化につながっています。

松田分会会長より、今後の組織のあり方について、全体で関わる必要があります。60才定年で組合も終わりではなく、何か関わりを持つことが必要と挨拶を受けに行きました。

巡回でTC列警の受信しない区間がある。

地本よりダイヤ改正、エルダー社員の希望調査、JR関連労働者について話されました。

駅職場において、

第171回
拡大地方委員会
3月5日(土)
10時30分
15時30分
オーシャンビュー大洗